



神奈川県東ロータリークラブ

KANAGAWA EAST ROTARY CLUB

DISTRICT 2590 / CHARTERED MAY 29, 1976 / WEEKLY BULLETIN

2007-2008年度RI会長
ウィルフリッド J. ウィルキンソン



2007-2008年度
第2590地区ガバナー 亀ヶ谷 邦博

会長	吉田 隆男	会長エレクト	犬飼 和春
副会長	河野 明光	副会長	岩澤 利雄(PP)
幹事	加藤 仁昭	副幹事	古川陽太郎
会計	舘野 典久	副会計	朝日 達夫
S A A	山田 正憲	副S A A	布施 是清
クラブ会報	田口健太郎	副S A A	永井 隆俊(PP)

2007-2008年度
第11号週報 No.1523

2007年(平成19年)9月21日 第1523回例会記録 9月28日発行

クラブテーマ 「自然体で、ためになる、魅力あるロータリー」



事務局 ホテルキャメロットジャパン内
〒220-0004 横浜市西区北幸1-11-3 TEL:045(314)3900 FAX:045(314)3555

例会日 毎週金曜日0:30~1:30PM 例会場 ホテルキャメロットジャパン 創立記念日 昭和51年5月29日

URL <http://www.kanagawahigashi.com/> E-mail kerc@beach.ocn.ne.jp

司会

古川陽太郎 副幹事

点鐘

吉田 隆男 会長

斉唱

それどころロータリー

四つのテスト

飯田 泰之 職業奉仕委員長

ゲスト紹介

岡井 路子 様 (ゲストスピーカー)

ビジター紹介

横浜西R.C 池田 隆彦 君

横浜鶴見北R.C 林 道広 君

誕生日祝

大西 弘文 会員 (9月20日)

澁谷 ■弘 会員 (9月20日)

角田 伯雄 会員 (9月22日)

会長報告

先週の林ガバナー補佐をお迎えして第2回クラブ協議会が開催されましたがお疲れ様でした。

清水勇一会員のお見舞いに加藤幹事と行って参りました。お元氣な姿を拝見すると同時に早く例会に参加されたいとのことでした。

幹事報告

先週のクラブ協議会にご参加いただきありがとうございました。

10月5日のガバナー公式訪問の際もよろしくお願い致します。

本日、例会終了後、9月度定例理事会を開催致します。

場所 3階ナイト

2006~2007年度国際青少年学生の宮田麻委さんより皆様にメールが届いております。(詳しくは、週報の最後をご覧ください。)

その他報告

米山記念奨学会より永井隆俊会員に、米山奨学委員(寄付増進担当)任期満了の感謝状が届いておりますので贈呈します。



本日《9月28日》のプログラム

◆斉唱 「手に手つないで」

◆献立 子牛のカツレツ

◆卓話 「辞令専門官という職種を知っていますか？」

河東 純一 様 (石川 正三 会員)



国際ロータリー日本事務局より、マルチプル・ポールハリスフェローのピンが我妻隆邦会員、月山勇会員に届いておりますので贈呈します。



委員会報告

親睦委員会 委員長 高田 修

28日例会終了後、3地域合同まつりに関する打ち合わせを行います。また、夜には親睦委員会を開催しますのでご出席下さい。

社会奉仕委員会 委員長 江森 国一

3地域合同まつりにおいてテントを2張確保することが出来ました。28日例会終了後、3地域合同まつりに関する打ち合わせを行います。

出席報告

角田 伯雄 委員

会員総数	66名	(49+17)名	
出席会員数	51名	(42+9)名	
出席率	85.71%		
ゲスト	1名	ビジター	2名
前回補正後	100%	前々回補正後	100%

スマイルボックス

山田 正憲 SAA

池田隆彦君 本日はお世話になります。

澁谷高弘君 誕生日ありがとうございます。

角田伯雄君 誕生日祝いをありがとうございます。最近老眼の兆候

がみられます。

植田清司君 岡井路子様、本日はお忙しい中、ご来会いただきましてありがとうございました。急なお願いで申し訳ございませんでした。

江森国一君 先日の第1テーブルミーティングでは、マスターの上阪さん、副マスターの鴻さんご苦勞様でした。布施さん大変お世話になりました。

茂木知子君 テーブルミーティングの際には、山本先生、加藤さん、長井さん、話題に入れない私に気を使っただきましてありがとうございました。

川邊正男君 先日のテーブルミーティングご出席の皆様お疲れ様でした。加藤さん、澁谷さん先日はお世話になりました。

横溝 亘君 上阪第1テーブルマスター先日のテーブルミーティングお疲れ様でした!! 楽しかったです。

脇田いすゞ君 第1テーブルミーティングご出席の皆様ご苦勞様でした。楽しいひと時を過ごしました。

伊東英紀君 まだまだ暑い日が続きますが、皆様、体に気を付けて下さい。

古川陽太郎君 西山先生、昨日は遅くまで御加療いただき、ありがとうございました。河野さん、先夜は遅くまでお付き合いただき、ありがとうございました。

永井隆俊君 残暑が厳しいですね。皆様ご自愛の程を。

山本 登君 阪神は今頑張らずに最後に決めたいと思います。ご期待下さい。

河野明光君 昨夜、タイガースがヤクルトのユニホームを着てプレーする夢を見た。いやはや阪神もこれまでか。

山田正憲君 先日のテーブルミーティング参加の皆様、お疲れ様でした。上阪さん、鴻さんマスターお疲れ様でした。

9月21日	15件	36,000円
本年度累計額		629,485円

卓話

「ガーデニング・カウンセラーとは…」

岡井 路子 様



プロフィール

1956年生まれ。ガーデニング・カウンセラー。ワコアインテリアスクールで学んだ後、杉井明美先生に師事。1994年、友人と『マイガーデニングオフィス』を設立。NHKテレビ『趣味の園芸』をはじめ、『マイ・ガーデン』等、テレビ・雑誌で活躍中。

著書に『ガーデニングな毎日』がある。(I.T ネットより)

生年月日 昭和31年11月

最終学歴 県立直方高等学校

職歴 ソニーファシニティーサービス(株) 役員秘書

出身地 福岡県

現住所 横浜市神奈川区

趣味 独身時代は、テニス・ゴルフ・ヨットをやっていた(スポーツ) したが、現在はヨガぐらいです。

ガーデニング・カウンセラーという肩書きは日本でただ一人ですが、自分の仕事をひとことでいい表わすのはこれが最適と考えました。それは毎日の生活全てにガーデニングを取り入れながら、快適に豊かに暮らすお手伝いをしたいということだからです。そして目指すは、ただ綺麗なだけでなく、そこからご夫婦、お店のお客様など、人と人とのコミュニケーションが広がるガーデニングをご提案することです。

今の仕事を始める前はごく普通の主婦でした。結婚前はある企業の役員秘書をしてました。でも、その頃は仕事も忙しいし、お休みの日は趣味のヨットやゴルフに夢中でしたから、植物と関わるなんて、意識の中でまったくなかったんです。だからオフィスにある観葉植物が枯れても、業者さんに「すみません、枯れてます」なんて言っていたぐらいです。

植物に関心を持つきっかけは出産でした。結婚しても仕事を続けていたんですが、妊娠を機会に仕事を辞めたんです。体だけは丈夫だったんでお産を軽く考えていたんですが、大変な難産で、赤ちゃんも母体もだめかもしれないのでお葬式の用意をしておいて下さいって言われたんです。自分でも死ぬ感覚が分かりますね。わぁ、私死ぬんだーと思って…。それで意識が戻ったときに、看護師さんが「目覚めましたか？よかったですね」って、お天気がよかったので窓を開けて下さったんです。その時に風がぱっと吹いてきて、一面のバラが見えたんです。とたんにわけもなく涙が出てきて、あぁ、生きてるって思ったんです。その後、看護師さんに「お子さんも生きてるわよ。でも今言うのは酷だけど、すごいストレスで生まれたから、ちゃんと育つかどうかはわかりませんよ」って言われたんです。そのときに、大事なものは命なんだ、それ以外はみんな大した事ないんだなって思ったんです。そして、今までどうでもいいことに気を取られて、自分で壁を作ってたんじゃないか、やりたいと思ったら何だってできるんだって思いました。

夫の両親と同居してたんですが、退院して家に戻ったらその日に、主人の母が今日の晩御飯は何かしらって聞いたんです。その一言で現実に戻りましたね。結婚しても仕事をしていたので家にいる時間はほんとに少なかったんですが、一転、接するものは子供と夫と夫の両親だけという生活。子育てと家事に自分の時間を全部取られて、子供が生きてくれるのはありがたいんだけど、生ごみの日はいつだったかってカレンダーを見るくらいに追い込まれていってしまった。そんな生活のなかでも、検診だなんて外に出る機会があって、その時に道端で配ってる種をもらったんです。で、やってみようと思って撒いてみたら、花が咲いたんです。朝顔だったんですが、小学校1年生の課題で育てるくらいだから、誰がやっても絶対咲く

んですが、そこでまた感動したんです。でもどうせだったら自分の好きな植物を植えてみたいと思って、種を販売している会社のガーデンセンターが近かったんで、そこで種を買ってきて育て始めたんです。インターネットもなかったですし、輸入の種はそこに行かないと手に入らなかったんです。でも、育てるとたくさん出来過ぎてしまうので、通りかかる人に差し上げたりしていたんです。そうしたら、あらこの花の名前なぁに、どうやって育てるのって聞かれる事が多くて、自分なりに答えていたんですけど、ちゃんと答えられるようになりたいなって思うようになったんです。

でも花の勉強したいと思って子供は小さいし、同居している両親の手前もありますし、直ぐにはというわけにはいきません。子供が幼稚園に行く頃になると思っていたら、母が痴呆症になって入院。父も病気をして入院。今度は2人分の看病です。もう大変と思う暇もなかったですね。子供を幼稚園に送り出したら、父の入院している病院に行っただけで着替えを渡して、それから母の病院に行って、自宅に戻って洗濯物を済ませたらもう幼稚園のお迎えなんです。それが終わったら病院に食事の付き添いに行っただけで、また家に帰って、夜の9時から翌日の朝の5時まで母がちょっとおかしくなってしまうので、また病院に戻ってずっと手を握ってるんです。洗濯物たまたもうとしながら、その中に頭を突っ込んで寝てしまったこともありました。

そうやって追いつめられた生活の中だからこそ、植物というのがすごく欲しかったのだと思います。誰にもストレスをぶつけられませんし、気持ちの持っていくのが全然なかったんです。そういうときに、夕方、庭で水をやっているとオシロイ花がふっと香る。そんなことで気持ちがすごく和らぐんです。花の香りに随分癒えられました。

その後、子供も小学生になり少し時間ができましたので、インテリアスクールのなかにグリーンインテリア科というのを見つけて、週1回、半年間通いました。時間もお金も無駄にできないというのがあったので、いつも一番前に坐って授業を受けてました。そこでコンテナガーデンを教えていらっしゃる杉井先生にお目にかかったんです。あっ、この方だと思って、先生が自由が丘で教室を開くと聞いてそこに行こうって決めました。2年間通って、そこで知り合った人と一緒に「マイガーデニングオフィス」という事務所を作ったんです。電話とファックスを入れたんですけど仕事来ない。今考えると当たり前なんです。誰も電話番号も知らないんだから、かかってくるわけないんです。それくらい何をどうしていいか全然わかりませんでした。暇だったので近所にあったすごくおいしいケーキ屋さんに、毎日のようにお茶を飲みに行っていたんですが、2週間ぐらい通ったときに、すごくおいしいですねって言ったら、実はパリまで修行しに行ったんですって話が始まって、お店の外の植飾をパリの町並みにしたくて、花屋さんとか造園屋さんとかに片っ端から電話して相談したけどできないっていわれて、こういうのは誰に頼めばいいんですかねって聞かれたんです。思わず、「それ、私」って言ってました。それが仕事なんですかって聞かれて、まだやったことないけどできますって答えてたんです。学校で教わったこと思い出して、プレゼンテーションを最初にやるんだと思って、絵コンテを見せてこれぐらいの予算だったらこういうのですねって話したら、一発でOKだったんです。次にお声がかかったのは、国立にある素敵なチョコレートと紅茶の専門店でした。あまりに素敵でオシャレすぎて、お客さんが気軽に入ってこれないんですよ。そこで常緑のオリーブをイギリス製のコンテナに入れて、表の両側に置いたんです。そうしたら、表の素敵な植物はなんですかって入ってらしたお客様第1号が山口百恵さんだったんです。こんなことがあって気が付いたんです。私の仕事というのは自分で宣伝しな

宮田眞委さんからの手紙

宮田眞委さんからメールが届きましたのでご紹介致します。

こんにちは。皆様はお元気ですか？

連絡が遅くなってしまって本当にすみません。

この2ヶ月、私にとってはあまりいい2ヶ月ではありませんでした。メールではなくちゃんとあってお知らせしたいと思います。

6月にホストファミリーと“モンサンミッチェル”というところに行ってきました。とても天気がよく、本当に綺麗でした。北フランスは天候が変わりやすく、雨ばかりなのですがその日はとても暑く、観光するにはとても最高の1日でした。

モンサンミッチェルの後は、そこから約1時間ちょっとのところにある“サン・マロ”というところに行きました。そこには沢山のイギリス軍の軍艦がありました。

海がとても綺麗で泳ぎたかったのですが、まだ泳ぐのには海水が冷たかったので残念でした。

私はもう夏休みに入っています。私は日本で言うと高校2年生にいますが、2年生から大学のためのテストが始まるので私たちは他の学年よりも早く夏休みをむかえました。(フランスでは夏休みが学期末なので、夏休み中にあります。)

そのテストが勉強期間も含めて、6月29日までであったので6月中はほとんど学校の友達とは会うことができませんでした。

でもその代わりに、帰る準備やいろいろな事ができたので、それはそれで充実していました。

5月から6月の始めにかけて、本当に大変だったのでこの1ヶ月がほんとうに充実していました。

学期末の授業は、みんなテストに向けてのものだったので、とても難しかったです。1番大変だったのがフランス語でした。

なぜかというと、古いフランス語をやっているからです。この前3時間のテストがあったときは本当に疲れました。これは前にお話していると思いますが、水のボトルを持って入らなかった私は、のどが渇いて大変でした。



お詫びと訂正

8月31日発行の週報から、発行号数に間違いがありました。発行号数は以下の通りです。

1519 第7号、1520 第8号、1521 第9号、1522 第10号
ここに訂正し、お詫び申し上げます。

次回《10月5日》の卓話予定

「ガバナー公式訪問」

亀ヶ谷 邦博 ガバナー

くても、通りがかった人が気に入ってくださって、その方からお話がきて、またその方から別の方を紹介していただけるんだって。だから私と車と電話があればいいんだって、事務所をひきあげたんです。

そしてある時、ガーデニング関係の展示会に出かけたんです。そのうちの一つのブースを見ていたら、そこにいた人が実は新規事業でこういうことをやることになったので、ご意見を伺わせて下さいっておっしゃったんです。ちっとも新鮮味のない製品だったので、このままではだめだからこうしなければいけないって、思ったままを話したんです。一か月後にその人から電話があって、新規事業を起すにあたって意見を伺いたいと思いますので来ていただけないかって言われたんです。出かけてみると、デザイン会社やマーケティング関係者などたくさんの方が集まってるんです。でも話を聞いていると、実際に園芸をやっている人たちがこんなあったらいいのにな、と思っているものが一つもないんです。それでその時、私が欲しいと思っていた土入れの話をしたら、そんなものっていわれたんです。でも、売り出したらその会社のベストセラー商品の哺乳瓶の乳首と同じ数売れたんですよ。やっとそこで認めてもらえて、今ではある程度自由にできるようになったんですけどね。そうこうしているうちにいろんな企業の社員研修の講師に招かれたり、雑誌やTVのお話が来るようになっていました。

また、野菜を作ろうと思って農家の人に土地を借りました。日本の伝統行事を今の生活のなかで、植物と関わりながら、残せるものは何かを探していきたいんです。例えば日本の暦に合わせて、自分の作った野菜でお料理したものでお祝いしたりとか。生活というのは、死ぬまでいかに快適に気持ちよく過ごしていけるかだと思うんです。その中で自分ができるお手伝いとか、面白いことやっていけたらと思っています。

9月度定例理事会議録

【日 時】	平成19年9月21日(金)	例会終了後	
【会 場】	ホテルキャメロットジャパン	3階 ナイト	
【出席者】	理事	山本 登・飯田 泰之・江森国一・西山 潔 山崎善也・■田 修・小池将夫	
	役員	吉田隆男・犬飼和春・河野明光・加藤仁昭 古川陽太郎・館野典久・山田正憲・永井隆俊	
	オブザーバー	月山 勇	
【議 題】			
職場訪問について			
10月19日(金) 東京ガス 扇島工場(移動例会)			承認
地域まつり出店費用の件			
テント・備品等 100,000円			承認
ルーヤンR.C(マレーシア)友好クラブ締結の件			
2008年1月24日~28日 3泊5日 訪問			
2008年1月24日~29日 5泊6日 訪問			承認
地区大会協賛金の件 11月16日~18日			
近隣電車内 中吊広告実施			
当クラブ 66,000円(1,000円×66人)負担			承認
事務局員保険加入の件			
雇用保険、労災保険加入			承認
その他			
1) 地区大会パネル掲示出展の件			
2) 新子安看板の件(標語 他)			
...交通安全協会の打合せ			承認